



**「保険でより良い歯科医療を」
愛知連絡会ニュース**

「保険でより良い歯科医療を」
愛知連絡会

〒466-8655
名古屋市昭和区妙見町19-2
愛知保険医会館内
TEL ; (052) 832-1349
FAX ; (052) 834-3584

「保険でよい良い歯科医療」の実現を求める請願署名
6万筆を目標に4月スタート！

愛知連絡会では、「保険でより良い歯科医療」の実現を求める請願署名に取り組みます。取り組み期間は4月～11月末まで、6万筆を目標に取り組みます。

前回の2019年度の取組みでは、愛知連絡会として38,490万筆、目標に対して64.15%の達成率でした。全国では26万8,500筆を集約しました。

2020年4月の診療報酬改定では、実質マイナス改定の中でも、初・再診料がわずかですが引き上げられました。継続管理や、歯周病の重症化予防治療が評価されるなど、歯科医療の重要性も評価されました。

しかし、患者さんが医療機関の窓口で支払う自己負担金は軽減されず、逆に高齢者の負担増の計画が強引に進められています。また、全体の医療費の7%弱しか歯科医療に使われていない状況は変わっていません。

昨年からの新型コロナウイルス感染拡大により、受診控えや口腔内の健康状態の悪化が広がっています。今こそ「いつでも、どこでも、だれもが、安心して歯科医療を受けられる」ように、国民の声を署名に託して国会に届けましょう。ぜひ、「保険でより良い歯科医療」の実現を求める請願署名にご協力をお願いいたします。



保険でより良い歯科医療を
求める請願署名

[illegible]

■ ■ ■ 請願項目 ■ ■ ■

- お金の心配をせず、安心して歯科医療が受けられるよう、窓口負担割合を下げてください
- 健康保険で受けられる歯科治療の範囲を広げてください
- 歯科医療の充実に必要な国の予算を増やしてください

[illegible]

**説明用リーフも
ぜひご活用ください**



署名・リーフなどご希望の場合は⇒052-832-1349まで

はがき署名入り
ポケットティッシュも
準備してます

「保険でより良い歯科医療を」愛知連絡会 第15回定期総会・記念講演

「保険でより良い歯科医療を」愛知連絡会の第15回定期総会を下記のとおり開催します。記念企画は、被災後や感染症流行時の口腔ケアの重要性について足立了平先生よりお話をいただきます、ぜひご参加ください。オンライン参加も可能です。

●と き 5月30日(日) 午前10時～12時

【総会議事】午前10時～10時30分

【記念企画】午前10時30分～12時

●ところ 保険医協会伏見会議室

(中区錦1-13-26 名古屋伏見スクエアビル9F)

●参加費 無料

●会場定員 50人(先着順)

※オンライン参加(Zoom接続)は100人まで。



＜記念講演＞

テーマ：「災害時、口腔ケアが命を守る～withコロナに向けて」

講 師：足立了平氏(兵庫県三木市・ときわ病院歯科口腔外科部長)

(講師から) 東日本大震災から10年、地震だけでなく毎年のように発生する豪雨災害でも多くの人が亡くなります。災害関連死の90%を高齢者が占め、1/4以上が肺炎で死亡します。

口腔ケアは肺炎から高齢者の命を守ります。歯科保健医療の重要性を提示しながら、コロナ禍の中で災害から身を守るための方略を皆さんと共に考えたいと思います。

＜申込み＞参加者氏名、(医療機関名)、電話番号を電話またはFAXで愛知連絡会まで。オンライン参加の場合は、下記URLまたは2次元コードからお申込みください。

(<https://forms.gle/k4Kdn4DUtDch22BB6>)

Tel.052-832-1349 Fax052-834-3584



保険でより良い歯科医療の実現を 国への意見書採択の取り組み

豊根村と東栄町で意見書提出

「歯科保健事業を拡充し、保険でより良い歯科医療の実現を求める」国への意見書の採択が実現しました。昨年末の12月議会に豊根村、3月議会に東栄町と、東三河地区北部への働き掛けをし、いずれも採択されました。

東三河北部は新城市と設楽町が既に採択されており、残る2自治体も足並みをそろえて声を上げていただきたと訴え、どちらの議員さんも快く応じていただけました。

豊根村では村唯一の歯科医院の歯科医師と村営の豊根村診療所の所長も保険医協会の会員で、地元唯一の歯科医師・医師が連名で請願者となっていただきました。地元の村会議員を紹介いただいて請願で提出することができました。請願提出にあたって議長さんは「地元唯一の歯科医師・医師の要望を受け入れないわけにはいかない」と採択への約束をしていただいていた。採択された意見書は12月17日付けで国へ提出されました。

東栄町は地元の町会議員に働き掛け、複数の議員の協力が得られました。こちらも地元唯一の歯科医院の歯科医師にお願いをしたところ、「地元の歯科医療の問題なので、私が引き受けます。」と陳情者となっていただきました。議員さんと相談したところ、請願でなくて陳情での提出となりましたが、3月議会の最終日、3月17日に採択され、3月19日付けで意見書が提出されました。

愛知県内で意見書を採択した自治体は、2007年からようやく21自治体となりました(合併前の自治体を除く)愛知県議会でも採択されています。

残る自治体も地元の歯科医師の協力を得ながら、地道に働き掛けを進めていきたいと思っています。是非ご協力をお願いします。



豊根村での提出の様子